

昭和二十二年六月十二日 (第三種郵便物認可)
令和三年三月十三日発行 (毎月一回十三日発行)
定価 五〇〇円

第954号

龍

跳

第七十七卷

4
月号

高知
龍跳書道会

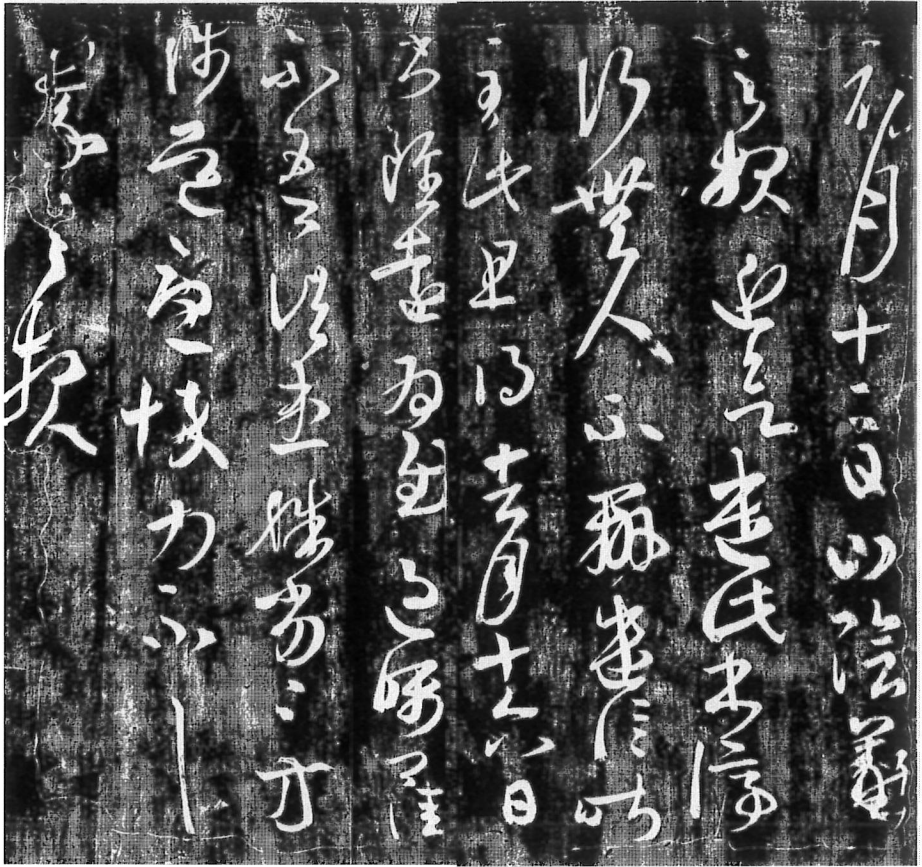
竹
村
子
雀
書



鶴
棲

初月帖

王羲之



初月十二日。山陰義之報。近欲遣此書。停行無人。不辨遣信。昨至此。且得去月十六日書。雖遠為慰。過囑。卿佳不。吾諸患殊劣々。方涉道憂悴。力不一々。義之報

初月十二日、山陰義之報ず。近ごろ此の書を遣らんと欲するも、停行して人無く、信を遣わすを辨ぜず。昨此に至る。且つ去月十六日の〔書を〕得たり。速しと雖も慰と為す。過囑なり。卿佳なるや不や。吾れ諸患殊に劣々たり。方に道を渉りて憂悴す。力めて不一々。義之報ず。

初月帖

王羲之

唐の則天武后は西暦六九年に王羲之の王家に伝わる一門の書跡をさし出すように命じました。王家は歴代の名跡を献上しまして、その中に初月帖がありました。

その後、外の帖とともに現在遼寧省博物館に所蔵されています。これら作品は非常にすぐれた連綿が見事と云われています。

岡崎綠水書

春深有燕梢飛蝶日暮無人掃落花

春深
有燕梢飛蝶日暮
無人掃落花

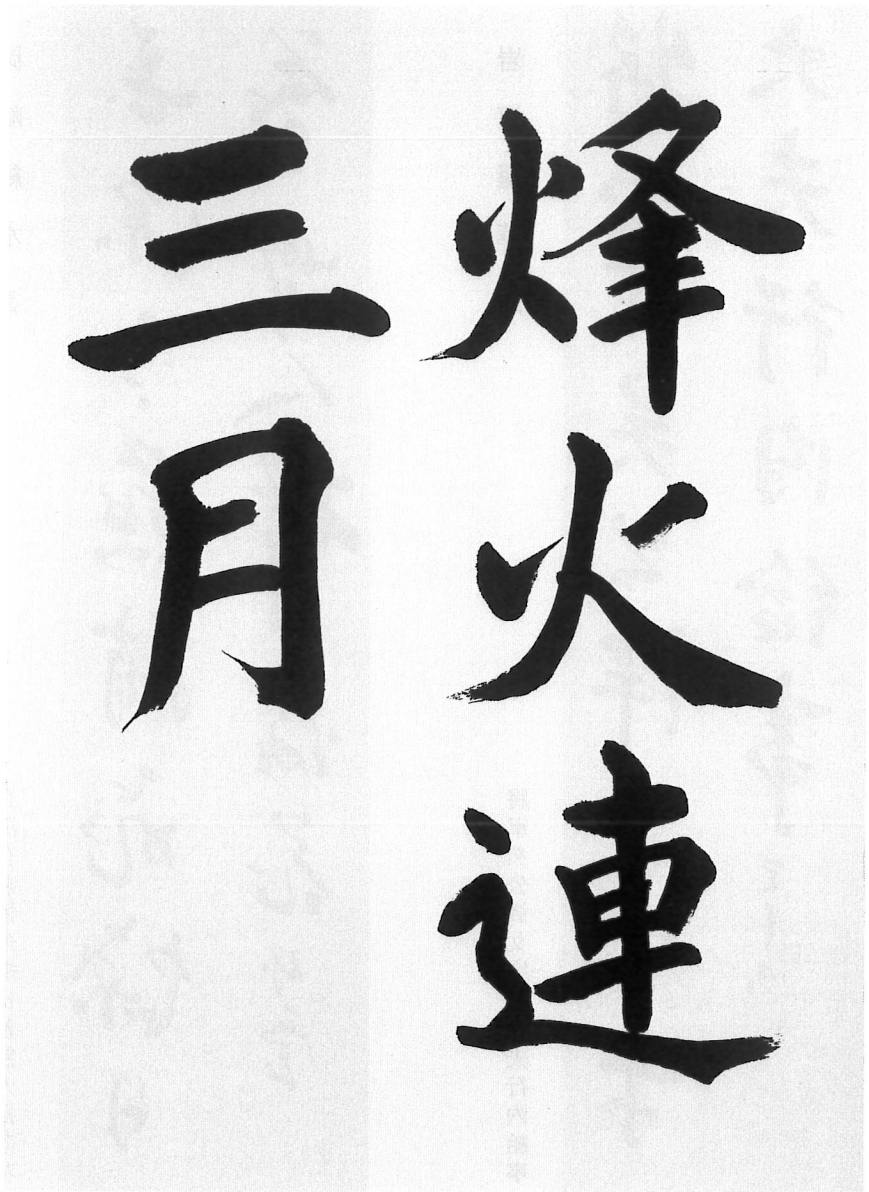
岩河里華臨

將軍矣公諱父字才大夫行內給事

將軍
矣公諱父字才大夫
行內給事

岩里華

梅
川
桂
龍
書



烽火 ほうか
三月に連なり さんげにづらなり

3月20日締切

梅
川
桂
龍
書

家書抵
萬金

かしよ
家書
ばんきん
萬金に
あた
抵る

4月20日締切

福
原
暁
雲
書

初
雨
芳
草
新
な
り

初雨 しゅうう
芳草 ほうそう
新なり あたら

出 間 桂 堂 臨

王 羲 之

初 月 帖

遣 此 書 停 行

遣 此 書 停 行

江西澄翠書

高柳下來垂
綠綉
小桃上杏
來梢紅

弘田賀峰臨

大君子評其情文欽向
晴和起居何如想

賀峰

岡林邦心臨

觀自在菩薩行深般若

波羅蜜多時照

邦心

大崎花梢書

福為福之所倚
福之所倚

漢之黃巾覆水時
白鵲驚船

岩河里華

稽春秋嚴氏經通高
第事親至孝能奉

田村和子

十一月日金紫光祿大
夫檢校刑部尚書

奥堂皓月

重為上諭書但有情
快之少行主

西山極山

輕重之押軍之理
狂王姁妙不仁深

利谷喜代子

蜀之大年子必能
却此雲

大崎紫陽

王能雅之振安義始
徑田鍾陽

今井真理

聞之端授未日察之師
長諸度王之人臣

深瀬緑堂

矣公諱文字才大夫
行内給事父節

大平圭子

栖賴二慧攬定拔而
承蔭列侯八祥平

山脇佳月

条幅当選作品 出間 桂 堂 選評

★天位

岩河里華君⇨大きな動きで素朴。二行目流れよし。
田村和子君⇨隷書が安定してきた丁寧な作。
奥堂皓月君⇨争座位を明るく仕上げている。全体のバランスよい。

西山極山君⇨思いきった動きで変化あり。行間、中に寄ったか。
利谷喜代子君⇨大小の変化をつけて明るい。

★地位

大崎紫陽君⇨一字一字という感じ、流れがほしい。線質は良いので、頑張つて下さい。

今井真理君⇨良く見ると達者に書かれている。「力」が密られている感じ、頑張つて。

深瀬緑堂君⇨小さな字を巧く使っていて楽しい。雅美に富んでいる。

★人位

大平圭子君⇨かなり書ける人。墨色よく明るい。頑張つて下さい。

山脇佳月君⇨気脈貫通で全体によく書けている。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)
▷ 次回審査会 ◁

3月の審査は21日（日曜）午前9時30分に開始
します。審査会場は**高知城ホール**です。

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

水山
明紫

中学二・三年課題

梅川桂龍書

4月20日締切

中学一年課題
廣末幽念書

春江

色山

4月20日締切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

学
校
行
事

小学六年課題

松崎緑花書

4月20日締切

小学五年課題

隅田亘心書

小春
川の

4月20日締切

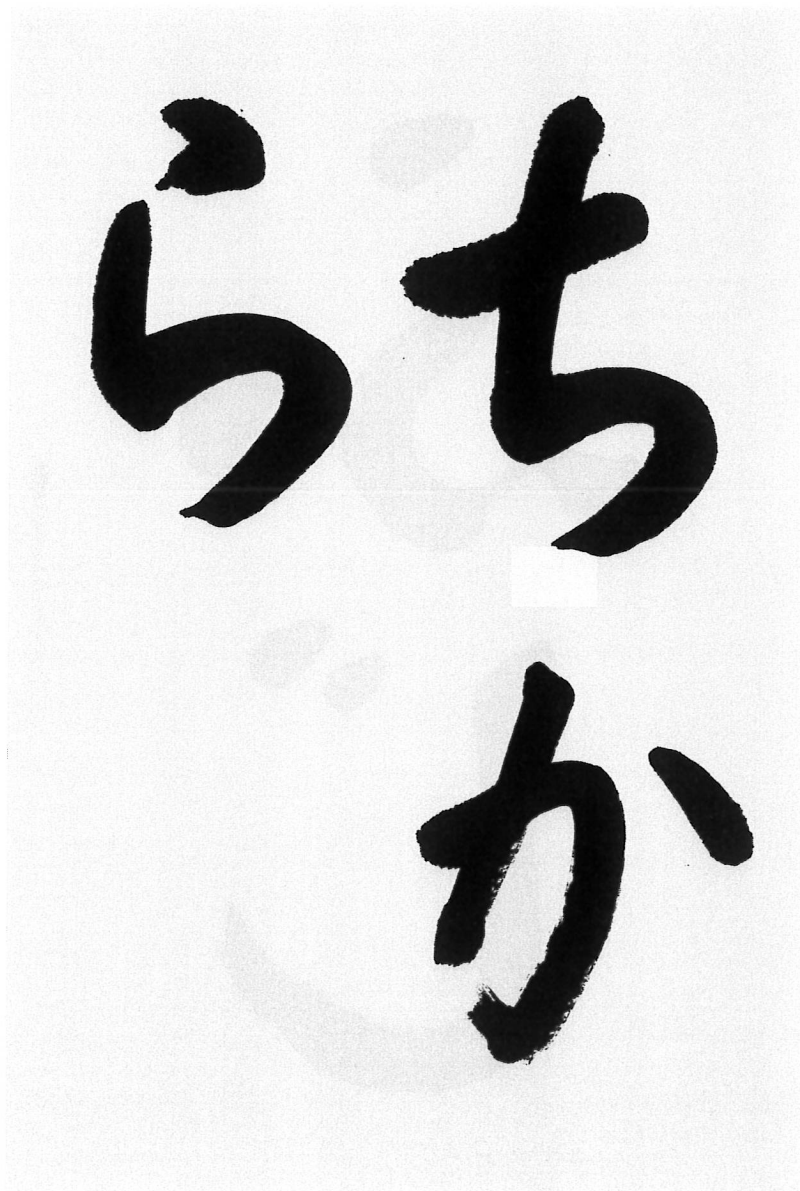
進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

川山

と

小学四年課題
西山極山書



4月20日締切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学二年課題

岡林邦心書

ふじ

4月20日締切

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

いか

4月20日締切

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学六年課題
江西澄翠書

学校名		た	生	が	と	れ	一
		ち	ま	生	か	る	ま
		の	れ	ま	た	。	い
六年		手	る	れ	ま	飛	の
		か	、	る	り	行	紙
級段		ら	生	。	の	機	か
氏名		次	ま	つ	ね	が	ら
		々	れ	ぼ	ん	生	、
		と	る	が	土	ま	船
		。	。	生	か	れ	が
			わ	ま	ら	る	生
			た	れ	、	。	ま
			し	る	象	ひ	

4月20日締切

学校名			
五年			
級段 氏名			
		一年生のときから、毎日、	
		その小さな牧場のわきを通っ	
		て通学しているので、牧場の	
		おばさんとは、いつのまにか	
		顔見知りになっ	
		ていた。	
		でも、	
		あいさつをするだけだ。	

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学四年課題
市原處艸書

学校名	た	ヤ	ん	う	夏	
	く	ツ	も	な	が	今
	し	の	お	暑	い	日
四	上	そ	客	い	き	は
年	げ	で	も	日	な	、
級 段	て	を	、	で	り	六
氏 名	い		白	す	始	月
	ま	う	い	。	ま	の
	し	で	ワ	松	っ	は
	た	ま	イ	井	た	じ
	。	で	シ	さ	よ	め

4月20日締切

小学三年課題 野中恵花 書

学校名							
三年							
級段							
氏名							
	り	ん	目	鳴	て		
	を	と	を	ら		す	
	見	せ	ま	し	金	い	
	ま	の	ん	ま	色	せ	
	し	び	ま	す	の	ん	
	た	を	る	。	ラ	は	
	。	し	に	あ	ッ		
		て	し	り	パ	息	
			て	た	を	を	
		ま		ち	ふ	す	
		わ	う	は	き	っ	

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

小学二年課題
小川理香書

がっこう	て	も	う	も	て
	て	も			
二				雪	いる
ねん				も	る
だ	い	み			な
きゆう	る	ん			。
なまえ	な	な		ふ	ね
	。			き	ぼ
				の	う
		こ		と	し
		ま			

4月20日締切

がっこう				
— ねん	さ	み	な	お
	あ	ん	に	や
きだ ゆうん		な	か	
なまえ		と	な	
	い	も		
	こう	だ		
		ち		

進級される児童生徒の皆さんへ

4月20日しめきりの競書作品は新しい学年の課題で出品してください。

がっこう				
ほねん	あ	い	い	い
	い	ろ	ろ	し
だん きゅう	う			こ
なまえ	え			ろ
	お			

ようち・ほいく課題

中平美峰 書

4月20日締切

お知らせ

第15回香南市美術展覧会

無鑑査 福原 暁雲
褒状 佐々木 港花
奨励賞 梅川 桂龍

【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師 範 三千円

★準師範以下一般 二千円

★学 生 一千円

(注意 申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。)

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で

直接お申し込み下さい。

〒七八一―七四二二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一―一三〇一

高岡郡越知町越知甲二二―一七一―一六

龍跳書道会 梅川桂龍

驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐
驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐
驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐
驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐	驚心 美佐	恨別鳥 美佐

(一・二段目) 福原曉雲 選評
賀峰君 骨力を利かし、几帳面な作品です。
恵花君 太細線・転折・潤渇と意が届いている。良く伸びた作品。
皓月君 進境、気力充実して鍛練が出来てきた。今後益々の精神を期待する。
花梢君 筆力紙背にあり、躍動感がある。
美佐君 丁寧に書いて線も強い。
美泉君 布置章法良く几帳面な作。(二・三段目) 前田秀華 選評
玉水君 練度がある線質でゆとりある作。
美桂君 素朴でかまえて大きく見える。
花道君 ゆったりと丁寧な作。
司郎君 線に味わいあるも、墨量に注意。
竹山君 筆力あり、転折かたし。(三・四段目) 武内美仁 選評
昭生君 筆圧効き、品格あり。
絢子君 伸びやかな線で明るい。
孝北君 すすし、多墨だが迫力の作品。
美代君 動き大きく、手馴れた作。
久美子君 力まず、伸びやかな線で仕上っています。
啓花君 真面目でおだやかな作品。(四段目) 廣末幽念 選評
知勢子君 素直で誠実な作。
清辰君 力強く、筆の動き良い。
仁実君 力まず伸びやかな線で良い。

王戎 江月生	帖武帝	雙其飢 太子龍	軀素飢	去風 美智子	四海生	子敬 梅月生	安板在	繁々 江月生	弘々々
子敬 宏子龍	安板在	子敬 美智子	安板在	去風 第一神	四海生	去風 梅月生	四海生	之通 美智子	誘通
子敬 孝北	安板在	初會 祥以	暮春之	去風 美智子	如正	去風 美智子	四海生	未足 美智子	宗地軸
興来 江月生	浮家爲	老之	題反	莫能 孝北	雄仰	榴謝 梅月生	善篆	其来 美智子	如正

(一・二段目) 梅川桂龍 選評

澄翠君 練質清澄余白また生きて可
皓月君 筆力を蔵し魅力のある作。
賀峰君 一紙としてのまとまり、絶
妙なり。

仁子君 息長く安定の作。

江月君 線はよく澄んでいるがやや
筆力に欠けるか。

花梢君 書譜を魅力的に書いている。
(二・三段目) 大黒仙雲 選評

哲郎君 やや固さはあるもよく動い
ている。

彰二郎君 動きに不自然さがあるが
よく開いている。

美智子君 線が開いて柔らかい、開
放的である。

宏子君 線がくいこみ丸い直線がよ
い。

竹山君 楷書がよく整っている。
(三・四段目) 塚地桂峰 選評

絢子君 勢いのある線で伸びやか。
圭子君 線が強く動きも良い。

祥 君 真面目な作、良くまとまっ
ている。

孝北君 伸びくくと書け、力強い。
美知君 ゆつたりとした作。

淳 君 思い切った運筆で力強い。
(四段目) 大八木洋女 選評

増水君 伸びやかな線で纏めあけて
いる作。

啓子君 強い線をもつて落着いた作。
清辰君 一字くたつぷりとした線
が素晴らしい作。

日常の 話題 少年時代 正公大明 待春を 船生 六年 川口 虎之介 小六 丁元卯作	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 北陵二年 長村利奈 同堂 六年 園上 裕良 五年 西村 柚季	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 介良二年 小松葉佳 六年 國光明 五年 小松 さとみ	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 五年 小松 さとみ 五年 堅田 心結	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 五年 小松 さとみ 五年 堅田 心結	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 五年 小松 さとみ 五年 堅田 心結	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 五年 小松 さとみ 五年 堅田 心結	日常の 話題 少年時代 正公大明 正公大明 五年 小松 さとみ 五年 堅田 心結
---	--	--	--	--	--	--	--

(二段目) 中学部 絵 君Ⅱいつもながらずばらしい作品。 西山極山 選評	日葵君Ⅱ一字一字でいねいに書けている。 薫佳君Ⅱ誠実な書きぶり。堂々とした作品。 莉奈君Ⅱどっしりとおちつきのある作品。 美穂君Ⅱ柔らかな行書の線がみられる。この調子でがんばって。	(一・二・三段目) 小学六年 虎之介君Ⅱ力強い作品です。 岡林邦心 選評	彩詠君Ⅱでいねいで明るい。 英乃玲君Ⅱ伸びくとして明るい。 明璃君Ⅱ伸びくとして明るい。 菜那羽君Ⅱ大らかで良い。 桜良君Ⅱ柔らかな線で気持が良い作。 那留君Ⅱしっかりと書けて良い。少し小さく書くと更に良くなる。	颯 君Ⅱでいねいで良い。 真尋君Ⅱ伸びやかででいねい。 樹里君Ⅱ大らかで良い。	(三・四段目) 小学五年 論実君Ⅱ堂々と書けています。 河村容舟 選評	柚季君Ⅱしっかりと書けています。 陽菜穂君Ⅱもう少し元気に。 はな君Ⅱでいねいに書けています。 恋菜君Ⅱはじめに良く書けています。 響 君Ⅱ力づよく書けています。 心結君Ⅱしっかりと書けています。 ゆうな君Ⅱ筆つかいがいいですね。	(四段目) 小学四年 深瀬緑堂 選評
---	---	---	---	--	--	--	-------------------------------

待春を つを 須市 四年 前田真音	待春を つを 長岡 小三年 桑田千春	待春を つを 小川 石の まだる そら	待春を つを 小川 石の まだる そら	待春を つを 小川 石の まだる そら	待春を つを 小川 石の まだる そら	待春を つを 小川 石の まだる そら
--	---	--	--	--	--	--

(一・二段目) 小学四年
真音君のびくと書いています。
愛莉君の強い線です。つかり書いています。
岳登君の堂々として立派です。
紗奈君の明るく落ち着いて書いています。
朋乃佳君のいいねい、好感のもてる作品。
大翔君の筆使い、流れもよく書いています。
さと君の落ちついてよく書きました。がんばって下さい。

(二・三段目) 小学三年
千春君の川のはじまりを注意、「小」のように。
ひなこ君の強い線です。
ひまり君の線の終りを注意すること。
庵君の小さいけれど線は強い。大きく書けばずつと良くなります。

維那君の紙の広さによくあつて大変いいです。
ゆな君の「の」の書き方はむつかしいですが、それを練習すればまだよくなります。

(三・四段目) 小学二年
陽菜君の明るく、のびのびと書いています。 奥堂皓月 選評
輝翔君の力強い良い作品です。
風佳君のしっかりとていねいな作品です。
一乃君のびのびと美しく書いています。
かずと君のかたちもよく書いています。元氣よく書くともっと良くなります。

結衣君の落ちついてゆつたり書いています。
(四段目) 小学一年・ようちん・はいく 原 桂春 選評
天が君のどうどうとおもいきりよくかけました。
百か君の元氣いっばいにかけています。
あらた君のいいねいにかけています。
一花君の線がきれいにかけています。
みさき君のびのびとじょうずにかけました。

多ノ郷 弘瀬英乃玲
浦ノ内 矢野結理奈

太一は、いかりを下ろし、海に飛びこんだ。はだに水の感触がこころよい。海中に差しこんだ光が、波の動きにつれ、かがやきながら交差する耳には何も聞こえない。

多ノ郷 六・七 弘瀬 英乃玲

太一は、いかりを下ろし、海に飛びこんだ。はだに水の感触がこころよい。海中に差しこんだ光が、波の動きにつれ、かがやきながら交差する耳には何も聞こえない。

浦ノ内 六 矢野 結理奈

太一は、いかりを下ろし、海に飛びこんだ。はだに水の感触がこころよい。海中に差しこんだ光が、波の動きにつれ、かがやきながら交差する耳には何も聞こえない。

多ノ郷 六・七 弘瀬 英乃玲

太一は、いかりを下ろし、海に飛びこんだ。はだに水の感触がこころよい。海中に差しこんだ光が、波の動きにつれ、かがやきながら交差する耳には何も聞こえない。

浦ノ内 六・七 弘瀬 英乃玲

多ノ郷 堅田菜那羽
浦ノ内 上田梨里香

長岡 永尾 真尋
秦 玉城 陸

太一は、いかりを下ろし、海に飛びこんだ。はだに水の感触がこころよい。海中に差しこんだ光が、波の動きにつれ、かがやきながら交差する耳には何も聞こえない。

長岡 六・七 永尾 真尋

町へ入るとすぐの四つ角にげた屋さんがあって、大きな板が出ています。その前を通るとき、おみつさんはふと足を止めました。

秦 玉城 陸

町へ入るとすぐの四つ角にげた屋さんがあって、大きな板が出ています。その前を通るとき、おみつさんはふと足を止めました。

長岡 六・七 永尾 真尋

町へ入るとすぐの四つ角にげた屋さんがあって、大きな板が出ています。その前を通るとき、おみつさんはふと足を止めました。

浦ノ内 六・七 弘瀬 英乃玲

一ツ橋 川崎陽菜穂
夜須 渡邊 紗己

大篠 楠瀬 太陽
越知 若枝 那瑠

町へ入るとすぐの四つ角にげた屋さんがあって、大きな板が出ています。その前を通るとき、おみつさんはふと足を止めました。

大篠 楠瀬 太陽

町へ入るとすぐの四つ角にげた屋さんがあって、大きな板が出ています。その前を通るとき、おみつさんはふと足を止めました。

越知 若枝 那瑠

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。

大篠 楠瀬 太陽

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。

越知 若枝 那瑠

多ノ郷 橋田 茉莉
須崎 谷 愛莉

秦 川上 紗奈
長岡 二宮有佳子

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。

秦 川上 紗奈

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。

長岡 二宮有佳子

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。

浦ノ内 六・七 弘瀬 英乃玲

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。

浦ノ内 六・七 弘瀬 英乃玲

越知 岡林 桃加
江ノ口 宮崎あいり

浦ノ内 藤田 柚葉
長岡 森田 千春

俳句は、五・七・五の
十七の音でできています。
「菜の花」は春の花です。
このような、俳句の中で
きせつを表す言葉を「季
語」といいます。
……うらノ内三・四……藤田 柚葉

俳句は、五・七・五の
十七の音でできています。
「菜の花」は春の花です。
このような、俳句の中で
きせつを表す言葉を「季
語」といいます。
……長岡小三・四……森田 千春

俳句は、五・七・五の
十七の音でできています。
「菜の花」は春の花です。
このような、俳句の中で
きせつを表す言葉を「季
語」といいます。
……小川 瑛多

俳句は、五・七・五の
十七の音でできています。
「菜の花」は春の花です。
このような、俳句の中で
きせつを表す言葉を「季
語」といいます。
……うらノ内二・三……小川 瑛多

一ツ橋 田北 杏
須崎 小川 瑛多

浦ノ内 宮地らいと
みか月 川ぶちゆい

そうつと水の中を
のぞきこみました。
池の水がきらきら光
つて、ふたりの顔が
うつりました。
浦ノ内二・三……宮地らいと

そうつと水の中を
のぞきこみました。
池の水がきらきら光
つて、ふたりの顔が
うつりました。
みか月二・三……川ぶちゆい

そうつと水の中を
のぞきこみました。
池の水がきらきら光
つて、ふたりの顔が
うつりました。
……うらノ内二・三……藤田 楓

そうつと水の中を
のぞきこみました。
池の水がきらきら光
つて、ふたりの顔が
うつりました。
……うらノ内二・三……藤田 楓

一ツばし うじ原いちの
うらノ内 藤田 楓

おち ひろせ このは
一ツばし やすだゆうせい

そうつと水の中を
のぞきこみました。
池の水がきらきら光
つて、ふたりの顔が
うつりました。
おち二・三……ひろせこのは

かぼちゃ たろう
は、大きくなって
村のすもう大かい
にしました。
……うらノ内二・三……やすだゆうせい

かぼちゃ たろう
は、大きくなって
村のすもう大かい
にしました。
……うらノ内二・三……田なべ

かぼちゃ たろう
は、大きくなって
村のすもう大かい
にしました。
……うらノ内二・三……ふじ田あやは

一ツばし 田なべ そら
うらノ内 ふじ田あやは

うらノ内 みしま きい花
ながおか みやわきあらた

かぼちゃ たろう
は、大きくなって
村のすもう大かい
にしました。
……うらノ内二・三……みしまきい花

かぼちゃ たろう
は、大きくなって
村のすもう大かい
にしました。
……うらノ内二・三……みやわきあらた

すいせん
れんげ
さくらそう
たんぼば
……うらノ内二・三……森田 みさき

すいせん
れんげ
さくらそう
たんぼば
……うらノ内二・三……森田 みさき

ながおか 森田 みさき
すさき かわにしこうすけ

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい
★臨書は出典名を記入のこと。

[illegible]

第852回毛筆成績

○印は昇級

中学部

審査 西山 極山

三年

★特待生

朝ヶ丘 松本 絵
学芸 深田 日葵
介良 小松 薫佳
吉野 中田 花穂

★九段

須崎 毛利 恋子

★一級

越知 品原 里皇

二年

★八段

北陵 島村 莉奈

★七段

学芸 飯田 悠月

★六段

土佐 塾 味元 美穂

★四段

仁淀 山本 心春

一年

★七段

朝倉 松本 美桜

小学部

毛筆六年

審査 岡林 邦心

★九段

稲生 川口 虎之介
朝倉 大平 彩詠
多ノ郷 弘瀬 英乃瑤
須南 浜口 日花
上分 小松 慎吾

★八段

夜須 國光 明璃
多ノ郷 堅田 菜那羽
須崎 野島 小夏
須崎 江西 柚乃
多ノ郷 橋田 夕苺

★七段

岡豊 岡上 桜良
須崎 児玉 葵

★六段

多ノ郷 下元 那留
久重 小笠 原颯
甲浦 大黒 真歩

★五段

長岡 永尾 真尋

★四段

上分 前田 樹里
吾桑 前田 理功

★二段

潮見台 松井 柑奈
南 森光 遥翔

毛筆五年

審査 河村 容舟

★八段

秦 玉城 陸

★七段

潮見台 小松 諭実
新莊 鍋島 祐里花
夜須 白石 葵
多ノ郷 黄之 瀬風

★六段

夜須 西村 柚季
夜須 渡邊 紗己
上分 朝比奈 美空
上分 梅原 菜広
多ノ郷 又川 利斗
須崎 湯浅 桧那乃

大篠 楠瀬 太陽

★五段

一ツ橋 川崎 陽菜穂
南 竹内 雄星
南 西山 璃人

★四段

一ツ橋 安江 はな
江ノ口 大西 果穂

★三段

久重 小笠 原恋菜
長岡 小笠 原伊織

★二段

多ノ郷 〇橋田 響

★四級

越知 〇堅田 心結
越知 若枝 那瑠

★七級

多ノ郷 〇矢野 日比輝

★新規

九級 編入
馬路 久保 優菜

毛筆四年

審査 深瀬 緑堂

★八段

多ノ郷 橋田 菜奈
浦ノ内 正木 希実

★七段

須南 前田 真音
吾桑 松浦 由奈

★六段

蓮池 刈谷 天海

★五段

須崎 谷 愛莉
長岡 押岡 岳登
多ノ郷 堅田 翔色

★四段

多ノ郷 森岡 大陽
江ノ口 岡村 枇茉莉
一ツ橋 田辺 楓

★三段

上分 弘田 せいな
上分 植村 晴陽
長岡 二宮 有佳子

★二段

秦 川上 紗奈
一ツ橋 岡村 朋乃佳
波介 福永 璃子
長岡 内田 泰平

★初段

附属 立石 大翔
一ツ橋 岸之上 和奏

★一級

一ツ橋 竹内 花音

★五級

上分 〇くぼ 田愛生

★六級

一ツ橋 〇片岡 さと

★七級

多ノ郷 〇今橋 蕾

★八級

吾桑 〇高橋 咲翔
吾桑 〇中越 悠守

級

第645回硬筆成績

○印は昇級

硬筆六年

審査 江西 澄翠

★特待生

多ノ郷 弘瀬英乃玲
浦ノ内 宮本莉瑚
多ノ郷 橋田夕母
須崎 野島小夏
上分 小松慎吾

★九段

浦ノ内 矢野結理奈
浦ノ内 矢野絵理奈
須崎 國光明
須崎 児玉 葵
稲生 川口虎之介
須崎 江西柚乃
朝倉 江平彩詠
須南 浜口日花

★八段

多ノ郷 堅田菜那羽
久重 小笠原颯
多ノ郷 下元那留
浦ノ内 森田 歩

★七段

浦ノ内 上田梨里香
南 森光遥翔

★六段

長岡 永尾真尋
上分 弘田彩花
吾桑 前田理功
岡豊 岡上桜良
甲浦 大黒真歩

★五段

一ツ橋 德平宗一郎
上分 前田樹里
★初段
浦ノ内 濱田七姫

硬筆五年

審査 市原 處艸

★特待生

秦 玉城 陸
新莊 鍋島祐里花

★九段

一ツ橋 川崎陽菜穂
久礼 中平暖乃

★八段

夜須 渡邊紗己
浦ノ内 美島望花
夜須 白石 葵
多ノ郷 黄之瀬風
上分 朝比奈美空

★七段

大篠 楠瀬太陽
夜須 西村柚季
浦ノ内 森田愛咲
越知 堅田心結
多ノ郷 松浦心海
舟入 西野心海
須崎 谷脇鈴來
潮見台 小松諭美
上分 梅原菜広
上分 青木美那海

★六段

越知 若枝那瑠
江ノ口 大西果穂
須崎 湯浅松那乃
浦ノ内 安江はな
多ノ郷 奥野海翔
又川利斗

★五段

浦ノ内 森田蓮王

★四段

越知 野瀬智妃路
久重 小笠原窓菜
南 西山璃人

★三段

浦ノ内 藤田修宇
浦ノ内 岡本拓真

★二段

越知 岡田実桜
長岡 小笠原伊織

★初段

越知 黒石愛菜

★一級

多ノ郷 橋田 響

★四級

多ノ郷 矢野日比輝

★六級

越知 ○岡林柚七
越知 ○細川凜香

硬筆四年

審査 森本 寿山

★八段

多ノ郷 橋田菜奈
浦ノ内 正木希実

★七段

一ツ橋 長山英美利
長岡 押岡岳登
江ノ口 岡村枇茉莉

★六段

須崎 谷 愛莉
蓮池 刈谷天海
一ツ橋 田辺 楓

★五段

久礼 薦田もこ
久礼 市川笑梨
多ノ郷 森岡大陽
吾桑 松浦由奈

上分 弘田せいな

★四段

秦 川上紗奈
久礼 松本さあや
一ツ橋 志磨村望
附屬 立石大翔
上分 植村晴瑠
久礼 田所萌瑠

★三段

長岡 二宮有佳子
波介 福永璃子
一ツ橋 岡村朋乃佳
越知 堅田翔
久礼 武内太生
久礼 田口江麻

★二段

越知 片岡笑瑠

★初段

一ツ橋 森田明日香

★一級

越知 吉村陽和
一ツ橋 竹内花音
浦ノ内 片岡さと
浦ノ内 中井小鈴

★三級

上分 ○くぼ田愛生
浦ノ内 田元つくし

★六級

多ノ郷 ○今橋 蕾

★七級

吾桑 中越悠守

★八級

越知 ○岡林桃加

★九級

吾桑 高橋咲翔

硬筆三年

審査 野中 恵花

★五段

江ノ口 宮崎あいり
一ツ橋 日浦靖仁
久礼 中平千友
岡豊 飯田ひかり

★四段

浦ノ内 藤田柚葉
長岡 森田千春

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

[illegible]

春季昇段級試験合格者

三月七日審査

準師範・特待生になられた方は、顔写真とあいさつ文(簡潔に)を三月二十一日、審査日迄に本部に届けて下さい。

※合格者氏名はすべて順不同です。

準師範

和田風和
北村哲郎
山崎彰二郎

第一部

★五段

岡村妙慧
下元玉泉
松浦明子
岡林翠
浜崎洋堂
岩崎竹山
利谷喜代子

★四段

田村昭生
岩村祥

★三段

大平圭子
松本世津

★二段

林隆光
鈴木輝代
濱田幸子
吉永美知
山崎隆志
大井淳

第二部

★初段

池川千晶
川崎由希
品原律子
植田愛菜
高橋雄造

中学部

三年

★特待生

毛利恋子

★二段

品原里皇

二年

★九段

島村莉奈

★八段

飯田悠月

★七段

味元美穂

★五段

山本心春

一年

★八段

松本美桜

小学部

毛筆六年

★特待生

川口虎之介
大平彩詠

★九段

橋田夕苺
國光明璃

★八段

岡上桜良
矢野結理奈
矢野絵理奈
児玉葵

★七段

下元那留
大黒真歩
小笠原颯

★六段

永尾真尋
弘田彩花

★五段

前田樹里

★三段

川田音緒

毛筆五年

★二級

森光遙翔
若枝那瑠
堅田心結

★八段

小松さとみ
黄之瀬風
白石葵

★七段

西村柚季
渡邊紗己
朝比奈美空
青木美那海
湯浅絵那乃

★六段

川崎陽菜穂
玉城陵

★五段

大西果穂
安江はな

★四段

小笠原伊織

★初段

橋田響

毛筆四年

★八段

前田真音

★六段

押岡岳登

★五段

弘田せいな
植村晴陽
田辺楓
長山英美利

★四段

二宮有佳子

★三段

内田泰平
福永璃子
岡村朋乃佳
川上紗奈

★二段 立石大翔 岸之上和奏 竹内花音	★二級 片岡さと	★三級 くぼ田愛生	★六級 中越悠守 高橋咲翔	毛筆三年	★六級 飯田ひかり	★五級 森田千春	★四級 安井ふき 小笠原ひなこ 岡上真里 西森美陽
★二段 川田せいば	★初段 永尾 庵 公文琉心 西田紗菜 藤原乙羽	★一級 宮崎あいり	毛筆二年	★三段 宮地輝翔 西山あい	★二段 毛利しゅう門 押岡風佳 高芝仁貴 池島基陽 朝ひ奈来む	★初段 二宮嘉奈子 宮本里依羽 渡部一翔 ひろ田みゆ	
氏原一乃 中澤せいあ	毛筆一年	★二段 大しろりサ	★初段 前田くおん 橋田てんが 小まつのぞみ うめばら百か 谷口おとは こ玉なの	★四級 安田悠成	★五級 藤川一花	毛筆 ようち・ほいく	★初段 川にしこうすけ 森田みさき
硬筆六年 こうみつ	★特待生 大平彩詠 國光明璃 矢野絵理奈 矢野結理奈 児玉 葵 江西柚乃 川口虎之介 辻岡季也 浜口日花	★九段 川田音緒 堅田菜那羽 森田 歩 小笠原颯 岡村真哉 下元那留 上田梨里香	★八段 森光遙翔	★七段 大黒真歩 永尾真尋 前田理功 岡上桜良 弘田彩花			
★六段 徳平宗一郎 前田樹里	★二段 濱田七姫	硬筆五年 こうみつ	★特待生 川崎陽菜穂 中平暖乃	★九段 美島望花 渡邊紗己 白石 葵 黄之瀬風 朝比奈美空	★八段 竹内雄星 森田愛咲 西村柚季 西野心海 堅田心結 松浦匠海 谷脇鈴来 楠瀬太陽 青木美那海 梅原茉広		
小松さとみ	★七段 若枝那瑠 安江はな 大西果穂 奥野海翔 又川利斗 湯浅絵那乃	★六段 久保優菜 森田蓮王	★五段 西山璃人 野瀬智妃路 小笠原恋菜	★四段 乾 心優 岡本拓真	★三段 岡田夏芽 小笠原伊織 岡田実桜	★二段 黒石愛菜	
★三級 細川凜香 岡林柚七	硬筆四年 こうみつ	★九段 正木希実 橋田茉奈	★八段 宮本颯馬 内田泰平 押岡岳登 岡村枇茉莉 長山英美利 前田真音	★七段 田辺 楓 谷 愛莉 刈谷天海	★六段 松浦由奈 森岡大陽 ひろ田せいな 市川笑梨 薦田もこ		

★五段 牛窓莉子 川上紗奈 岸之上和奏 志磨村望 立石大翔 植村晴陽 松本さあや 田所萌瑠	★四段 和田陽真莉 二宮有佳子 岡村朋乃佳 堅田翔色 福永璃子 田口えま	★二段 森田明日香	★初段 吉村陽和 竹内花音 片岡さと 中井小鈴	★一級 くぼ田愛生
★五級 岡林桃加	★六級 中越悠守	★八級 高橋咲翔	こうひつ 硬筆三年 ★六級 宮崎あいり 日浦靖仁 飯田ひかり 中平千友	★五段 森田沙和良 池田穂乃 藤田柚葉 久保田湧乃介 美島乙世花 谷口彩心 森田千春 塩見維那
★四段 野島ひまり				
はま田たつき 岡本大陸 安井ふき 小笠原ひな子 岡上真里 戸田彩希	★三段 川田聖剣 田北杏 米ざわちな ふじのけいしん 片岡あやめ 西森美陽	★二段 小川瑛多 徳平温郎	★初段 公文琉心	★二級 奥田健琉
★四級 はま田あずさ				
こうひつ二年 ★六段 森光ひな	★五段 渡部かずと 鍋島そう	★四段 川ぶちゆい 宮地らいと	★三段 藤田結愛 矢野そうま うじ原いちの 押岡ふうか	★二段 中ざわあい 竹村そう佑 もりりしゅう門 森岡かいせい にし山あい うしまどかん 朝比奈来夢 はま田かなで たかしはとしき みやたまひろ
★初段 ひろ田みゆ 駒崎愛恵 宮本里依羽 藤田楓 かたおかあい 中澤せいあ 田口稀子	★三級 ひろせこのは	★五級 わだりほ	こうひつ一年 ★二段 大しろりサ 松うらゆいな たまきはるね やす田ゆうせい うめばら百か	★初段 田なべそら えがしらさくら みやざきこはね ふじ田あやは たに口おとは こ玉なの
はし田天が まえだくおん 小まつのだみ ふじ川いちか	★四級 玉おきはる	★五級 川上うたの	★初段 川にしこうすけ	

春季昇段試験担当

お知らせ

【集約係】

松下紫香
原桂春
天野喜泉
山西春草

【審査員】

○印は責任者

◎師範の部

○出間桂堂
福原暁雲
廣末幽念
梅川桂龍

【展示係】

野島桂山
弘田賀峰
塚地桂峰

◎第一部

○福原暁雲
出間桂堂
廣末幽念
岡崎緑水
梅川桂龍

【集計係】

武内美仁
大崎花梢
堅田清園
別役美佐

◎第二部

○前田秀華
岡林邦心
河村容舟

【会計係】

隅田亘心

◎学童毛筆

中学・小学五年
大八木祥女
大原桂園

○岡本志峰
西山極山

小学四年・保育
○岩河里華

奥堂皓月
佐々木港花
深瀬緑堂

◎学童硬筆

六年・五年

○江西澄翠
石川美水

四年・三年

○森本寿山
小川理香

二年・一年
保育・幼稚

○市原處艸
中平美峰

☆3月21日(日)午後から総務会を行います。

☆第64回龍跳展

搬入 7月12日(月)

会期 7月13日(火)～18日(日)

○作品下見会 4月25日(日) 審査会当日

午後1時～

○作品下見会 5月23日(日) 審査会当日

午後1時～

紙の使い方と手入れ

画仙紙は、複雑な植物繊維の配合によって作られています。ほとんど水と同化した超微粒子の墨汁が、紙の繊維の隙間から侵入して滲み、粒子の荒い隙間から入れないものが紙の表面に残って線となります。墨の粒子の大小、膠の作用、紙の繊維の密と疎、そして書く速度、圧力が加わって様々な線となるわけです。勿論、含墨の量はこれらと深い関係にあることは論をまぢません。

紙を選んで書く文字の表情をより豊かにすることは理想的です。あらゆるものが、あらゆる種類の品々が世の中に出まわっています、墨

と紙とはその中に加えるわけにはいきません。中国でも近代化がすすんで、古式ゆかしい製墨、製紙がおとろえたのでしょうか。目下のところ紙を選んで書くことはできないようです。文房四宝、印材、法帖は、必要に応じてそろえるものですが、やはり必要最小限度これがそろっていないと、書を勉強することはできません。墨と紙は「ねかす」といいますが、やはり作られてから四、五年ほどして使うように心がけられるとよいと思っています。無理をしても少しづつ準備をしてそろえておきたいと心がけています。

（書学大系「書の用具と使い方」より）

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三一

隅田亘心

監修 龍跳誌 編輯 龍跳誌

01690-3-31925

電話（〇八八九）三五〇九七一

・月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話（〇八八）八六五―八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-6410 安芸郡田野町一四五六―二九

廣末幽念

電話（〇八八七）三八―五二〇八番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話（〇八八九）四二―三〇六七番

・送本についての連絡先

（冊数の相違等については当方へご連絡下さい。）

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話（〇八八九）四七―〇七二一番

あとがき

〇二月十九日ようやく県内でも新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が始まった。六五才以上の高齢者への優先接種は四月以降になると言う。

「土佐のおきやく」が出来る様になるのはいつになるのか。

不謹慎かもしれないが待ちどろしい。

〇わが家が須崎の市街地から安和の山里へ引っ越して一年になる。

毎日が庭でバードウォッチングである。柿の木にミカンを差し一日中メジロが食べに来てくれるのを楽しんでいる。

そのメジロを追いはらいヒヨドリがわが者顔で食べている。そんな日常の中、二月七日の事であるどこに潜んでいたのか突然メジロをおそい私のすぐそばにワシ掴みにして降りてきた。モズは私がいるのでビックリしたのかメジロをはなして飛び去り、メジロも一目散。羽がかなりの量とび散った。

私もビックリし、メジロを心配したものだ。

二月二〇日

月例競書課題

部 別	締切日	
	四月二十日	五月二十日
一般条幅	任 意	任 意
半紙規定	家書抵萬金	白頭搔更短
半紙随意	任 意	任 意
中学三年	山紫水明	海流黒潮
〃 二年	江山春色	田園都市
〃 一年	学校行事	ペン習字
小学六年	春の小川	五月の空
〃 五年	山と川	夕ぐれ
〃 四年	ちから	人形
〃 三年	ふ	あゆ
〃 二年	い	み
〃 一年	か	ち
保 育		

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 : 半年分 3,000円 / 1 年分 6,000円

1 ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は〒料不要)

11 冊以上は次の計算による。(1 ヶ月分)

①	1 冊～3 冊	80 円
②	4 冊～8 冊	150 円
③	9 冊・10 冊	210 円

〈例〉 12 冊 ①+②=290 円×月数

17 冊 ②+③=360 円× "

30 冊 ③×3=630 円× "

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1 年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

- ・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
- ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会

(お問い合せ) ☎0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分
誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

編集室

廣末幽念

野島桂山

江西澄翠

中平美峰

発行人

廣末幽念(本部)

安芸郡田野町一四五六―二九

電話(〇八七)三八一五二〇八

発行所

龍跳書道会

電話(〇八七)三八一五二〇八

印刷所

(有)笹岡印刷所

須崎市東古市町二一六

電話(〇八九)四二一〇二四四

月例作品送り先

〒783-0081 南州市片山四九〇

西山極山宛

電話(〇八八)86518857